

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	特別養護老人ホーム「台東」					所管	福祉部 高齢福祉課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成13年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施策]						
根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立特別養護老人ホーム条例及び同施行規則					
事業対象	介護保険法に基づく要介護認定を受けた方							
事業目的	常時介護を必要とし、家庭で介護を受けることが困難な高齢者の入所施設を運営することで、常時の介護、その他日常生活に必要なサービスを提供し、高齢者の生活を支援することを目的とする。							
事業内容	常時介護を必要とし、家庭で介護を受けることが困難な高齢者の入所施設の運営。 要介護度や心身の状態に応じたサービスを提供することで高齢者等の生活を支援する。 指定介護老人福祉施設(特養)の定員は50名。短期入所生活介護(ショート)の定員は10名。							
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容		特別養護老人ホーム台東の管理運営				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	入所定員(ショートステイ含む)	人	60	60	60	60	
		成果指標	利用率(特養+ショート)	%	96.0	94.4	95.0	95.2
	成果指標	利用者数(特養+ショート)	人	21,000	20,678	20,852	20,859	
		決算額 (単位:千円)					67,856	68,730
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				1,190	1,123	1,783
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				66,381	66,729	80,917
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				1,475	2,002	730
		総経費				69,046	69,854	83,430
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				100	0	0		
一般財源(区負担額)				68,946	69,854	83,430		
前回評価から改善した事項	建物内各施設や関係部署との連絡・調整を密に行い、電気錠設備の更新工事を行う等、適切な維持修繕を行っている。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	利用率は高水準で推移している。依然として特養の入所希望者は多く、必要性は高い。					
	効率性	3	老朽化に伴う施設保全を適切に行いながら、効率的な運営に努めている。					
	手段の適切性	3	指定管理者制度のもと、施設の管理運営は適切に行われている。					
	目的達成度	3	事業目的はおおむね達成されており、引き続きサービスの向上に取り組んでいく。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
本事業は常時介護が必要な高齢者の生活を支える施設サービスとして必要性の高い事業であり、高齢化の進展に伴い今後も必要性が増していくことが予想される。今後については、高い利用率の維持に努めながら、建物の老朽化に伴う施設保全等に計画的に取り組んでいく。								